

○労働組合の動向

労働組合の動向は、昨年度に於いては、主要な労働組合が、労組法の適用を受け、その組織が整備され、活動が活発化した。特に、大企業に属する労働組合の組織率が、前年度に比べて、著しく向上した。これは、労働組合の法的地位の確立、および労働者の労働意識の向上によるものである。また、労働組合の活動内容は、賃金交渉、労働条件の改善、労働者の権利保護など、多岐にわたるようになった。労働組合は、労働者の利益を代表し、雇主に対して交渉を行うとともに、労働行政に協力し、労働関係の安定に貢献している。今後も、労働組合の組織的発展と活動の活性化が、労働関係の健全な発展に寄与するものと見られる。

財団法人協調會大阪支所

労働組合トハ目下ノ處關係ナキモ昨年ノ爭議ニヨリ同工場ヲ敲首セラレタル元岸和田労働組合南支部長福田久之助ハ現在失業状態ニアレドモ常ニ昨年爭議ノ雪辱戰ヲ試ミントノ意嚮ヲ漏シ居タルガ偶々本爭議ヲ耳ニスルヤ泉州聯合會及ビ大阪聯合會ト通ジ應援的態度ニ出デント劃策シ居レリ。  
因ニ現在ノ處男工百七十名ハ格別動搖ノ模様ナク平素ノ通り就業シ居レリ。